

# 令和7年度 第74回岩手県中学校英語弁論大会要項

## (高円宮杯第77回全日本中学校英語弁論大会岩手県予選会)

- 1 日時 令和7年9月1日(月) 午前9時～午後5時
- 2 場所 アイーナ(いわて県民情報交流センター)7・8階  
盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号 TEL 019-606-1717
- 3 主催 岩手県中学校英語教育研究会 読売新聞社盛岡支局
- 4 共催 盛岡市教育委員会 岩手県中学校文化連盟(申請中)
- 5 後援 岩手県教育委員会(申請中)
- 6 部門 暗唱部門1・2年生の部、暗唱部門3年生の部、弁論部門
- 7 日程

- |             |             |
|-------------|-------------|
| (1) 受付      | 9:00～9:25   |
| (2) 開会行事    | 9:30～9:50   |
| (3) 発表(予選)  | 10:00～13:00 |
| (4) 昼食・休憩   | 13:00～13:55 |
| (5) 発表(決勝)  | 14:00～15:30 |
| (6) 表彰・閉会行事 | 16:00～16:30 |

(発表順は令和7年8月8日(金)までに県中英研サイトに掲載する)

## 8 運営

- (1) 県英研事務局(岩大附属中学校)を中心に盛岡市内等中学校英語科教員の協力を得て実施する。
- (2) 組織
- 大会委員長 米 慎司(盛岡市立河南中学校 校長)
- 副委員長 高橋 茂(八幡平市立西根中学校 校長)
- 事務局 山蔭 理恵 工藤 卓大 佐藤 江子(岩手大学教育学部附属中学校)

## 9 参加資格

- (1) 暗唱部門1・2年生の部: 中学1・2年生 暗唱部門3年生の部: 中学3年生  
弁論部門: 中学1～3年生(それぞれの部門に各学校1名ずつ出場することができる)
- (2) 公平を期するため、英語の習得環境が優位と認められる次の者は参加できない。(高円宮杯の参加資格に準ずる)
- ア 満5歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6か月以上、英語圏(\*)に居住した者。
- イ 日本国内、海外を問わず、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校(アメリカン・スクール、インターナショナル・スクール、または授業科目の半分以上を英語で行っている学校を含む)に6か月以上在籍したことのある者。インターナショナル幼稚園はこれに含まない。
- ウ 保護者または同居親族に、英語を母語とする者もしくは英語圏(\*)出身の者がいる場合。
- エ 過去に本大会の中央大会にて1位～3位に入賞した者。【弁論部門のみ】
- (\*)「英語圏」とは、英語を(ア)第一言語、(イ)公用語、または(ウ)公用語に準ずる言語として使用する国・地域をいい、その一覧は以下の高円宮杯ホームページを参照のこと。

<https://www.jnsafund.org>

## 10 応募形式

- (1) 制限時間：5分（超過した場合は減点とする）
- (2) 禁止事項 ① マイクなど音声機器は使用しない。  
② 視覚に訴える道具の使用及び過度な演出・演技は禁止する。  
③ 演壇の前及び横に出てスピーチをすることは原則禁止とする。ただし、身体的理由等でやむを得ない場合は考慮する。  
④ 原稿の演題への持ち込みは禁止する。  
⑤ 上記①～④の条項に違反した場合は減点対象となる場合がある。
- (3) 題材・論題 ※全ての原稿について、申込時に提出すること。
- ア 題材【暗唱部門】：中学校教科書（旧版のものも可）に掲載されているものに限る
- イ 論題【弁論部門】：自由
- 弁論内容は生徒自身の意見・主張を英語でまとめた未発表のものとする。ただし、高円宮杯関連大会（県内各地区英語研究会主催等の大会）で発表したものはこの限りではない。剽窃は厳に禁止する。引用はそれとわかる表現で明示する。生成 AI により作成された弁論では応募できない。これらに違反した場合、失格とする。

## 11 審査

- (1) 内容・英語力・表現の3つの観点から審査する。特に、弁論部門は内容を、暗唱部門は英語力・表現を重視する。
- (2) 各会場において、複数の日本人およびネイティブスピーカーが審査に当たる。

## 12 表彰

- (1) 全部門とも上位6位まで入賞とし、賞状、プレート等を贈呈する。
- \*優勝カップは持ち回りにつき、各部門の昨年度優勝校（紫波町立紫波第三中学校、盛岡市立河南中学校、西和賀町立湯田中学校）は、カップを当日会場に持参、または、事前に事務局あてにお届けください。
- (2) 上位大会の出場権
- ア 暗唱部門3年生の部
- 第1位入賞者は、第73回東北六県中学校英語暗唱大会の参加資格を得る。  
〔令和7年11月7日（金）、秋田県〕
- イ 弁論部門
- 第1位～第3位入賞者は、高円宮杯第77回全日本中学校英語弁論大会の参加資格を得る。  
〔令和7年11月26日（水）～28日（金）、東京都〕

## 13 参加料 生徒1名につき2,500円（期間内に銀行振込、または事務局へ持参）

【納入期間】令和7年7月22日（火）～令和7年8月4日（月）

【振込先】北日本銀行 加賀野支店 普通 2198782（口座名義：中<sup>ちゅう</sup>英<sup>えい</sup>研<sup>けん</sup> 山<sup>やま</sup>蔭<sup>かげ</sup> 理<sup>り</sup>恵<sup>え</sup>）

※振込手数料は各学校負担となります

【振込依頼人名】学校名が識別可能な「カナ13文字以内」（例：モリオカシリツカナンチュウ）

14 申し込み 電子メールで参加エントリーを行い、その後必要書類の郵送を行う。

(1) 参加エントリーについて (電子メール)

締め切り **令和7年7月31日(木)17時** (厳守)

【手順】

- ① 添付 Excel ファイル「R7\_県弁論エントリー」に必要事項を打ち込む。
- ② ファイル名を「R7\_県弁論エントリー (〇〇立〇〇中)」に変更する。
- ③ 事務局下記アドレス宛のメールに②のファイルを添付して送信する。

※1 申し込みを受理後、数日中に事務局から承認メールを送りますので、ご確認ください。  
メールが届かない場合は、事務局にご連絡ください。

※2 発表順抽選の都合上、締め切り後の発表者、部門、タイトルの変更は一切認めません。

(2) エントリー後の各種書類の提出について (郵送または持参)

締め切り **令和7年8月18日(月)必着** (厳守)

【提出書類】

	書類名・書類の説明	必要枚数・備考
1	<b>令和7年度 第74回岩手県中学校英語弁論大会 参加申込書</b> 参加エントリーの際に、事務局宛に送付した Excel ファイル「R7_県弁論エントリー」の「印刷ページ」を印刷し、映像収録について同意の有無(✓印)を書き込み、 <u>公印をついたもの</u>	1枚
2	<b>暗唱・弁論原稿</b> 添付 Word ファイル「R7_暗唱・弁論原稿様式」に原稿を打ち込み、印刷したもの	参加生徒の人数分 (1~3枚) ※3部門に参加する場合 各部門1枚ずつ計3枚
3	<b>道府県大会参加申込書 2025</b> 添付 Word ファイル (または高円宮杯全日本中学校英語弁論大会の公式サイトからダウンロードした)「道府県大会参加申込書 2025」に <u>必要事項の記入と写真の貼付を行い、公印をついたもの</u>	1枚 (弁論部門のみ) ※弁論部門に参加しない 学校は不要

※添付ファイルの注意事項をよく読み、様式に沿って作成してください。

- ・発表順は、オーダー抽選後に県英研公式サイト (<http://chueiken-iwate.main.jp/>) に掲載します。
- ・決勝大会記録DVD、スピーチ原稿集の販売を行います。申し込み時、購入希望と映像収録に係る同意の有無をご記入ください。

15 申し込み先・問い合わせ先

〒020-0807 盛岡市加賀野三丁目9番1号  
岩手大学教育学部附属中学校内 岩手県中学校英語教育研究会事務局  
山蔭 理恵 TEL 019-623-4241 FAX 019-623-4243  
E-mail ryama@iwate-u.ac.jp